傳神開手
北齋漫畫初編 全

123

尾張東壁堂藏板畫譜畫手本目録

北齋漫画 狂画苑 北齋画譜

北溪漫画 文鳳麁画 同 中編

北雲漫画 蕙齋麁画 同 下編

珖琳漫画 神事行燈 富嶽百景

金氏画譜 北齋女今川 同 二編

一筆画譜 初學繪手本 同 三編

英勇画譜 福善齋画譜 繪本庭訓

浮世画譜 武勇魁圖繪 同 中編

英泉画譜 浮世画手本 同 下編

甚嬉名ある画師あまたありて形をうつすは更なり
山川草木おのつから生性あり鳥獣虫魚また神あり
見て書に写さんとすへき者はまことに大事とするか時
は淫しは別してよくその書に写さんとすへきを
其形をうつすの法を千里の外に傳へんと云ふ浮
うせんや画は傳神の具也然れとも画は妙に入にあ
らされは其神を傳ふる事かたし此頃尾張の
松杉をうつす世の知る所や今秋翁東都にまかりて西遊して我
府下に留まり月光亭墨仙と一見相得て談は筆をさ

Hokusai
No. 1.

北斎漫画初編

一瞬中に於て此物三百余図をうつせり 仙佛士女より
初て鳥獣草木にいたるまでことごとくもらさずといふことなく筆
にまかせて神ならせり 先近世乃画家に生れて古へ必風紋に
遊しきこを画く者あれど捨捨し その圖写して江諫洎
しての明魏哉 何足顧あらん物く写生勤せむと欲せざる者なく
未赴風に修行も猶よく古も天竺 加之翁真写画を
学ぶ者おのづから開きと素来風化の常 如夫題して
漫画をもつてせよ 翁のこゝろを人あやぶむなり

半洲散人題

子千人持タル人
郭シギ
東方朔
王母
武ノ内
三浦大助
浦シマ

クワクリヤウ
ゴシヽヨ
列仙ニアリ
ラジバ
孔明
関羽
エンメイ
角クヮイ

ブンタンゴ
温公
孫叔敖

ケンス
タンクハ
ソウギ
モンガク
一休
レンセウ
チヨノウ
西行
テイトク
バセヲ
チヤウメイ
ケンカウ

北斎漫画 初編

北斎漫画 初編

北雲漫畫

浮世絵一風滑稽の人物
草花の写生其一々の書や

北雲子ハその師北斎翁の骨肉をわけて風情所々顕すのミならず
久しく尾府に遊びて人情をよく察し出くよそうて其の風俗をまさ
遠せるを艶へおりて画に狂をふくみ見るよふなしてまかふやすき彰
工夫を心にもちらく家師の風と我好の風ハ中宵をうかし出られたる
おまや名る味ハ筆をとりてまるで墨乃よふで八心有りて只も風及
時ハ世当普通の画職平とのを世の人の思ひ得ぬ情もさき事なきは
そのよしをもおし此一冊に草花の形紙数多く出され花の形容
葉乃理致などくハしく鏤め見きそ小画なれど是ハ鍛冶家の筆力
比類形まふとの呼に樂

尾張書肆

東壁堂 識

J. Talmage White